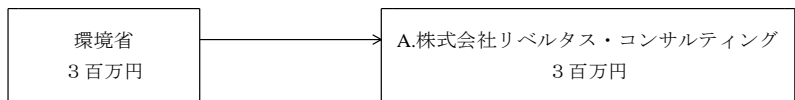


行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	公害防止計画策定経費	事業開始年度	昭和45年度	作成責任者		
担当部署庁	総合環境政策局	担当課室	環境計画課	環境計画課長 正田 寛		
会計区分	一般会計	上位政策	環境・経済・社会の統合的向上			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境基本法第17条	関係する計 画、通知等	公害防止計画、環境基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	環境質の改善状況、公害防止対策事業の事業効果等について詳細な調査分析を実施し、今後の望ましい制度のあり方を検討する際の基礎資料としても活用すること、及び制度のあり方を検討することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	(1) 公害防止計画策定地域について、各年度毎の実施状況を把握するため、環境質、公害防止対策事業の事業量等について現況調査を行う。(2) 全国市区町村について、公害防止計画策定の必要性を調査・検討するため、環境質に関するデータベースの更新を行う。(3) 公害防止計画策定地域について、計画期間中に実施された公害防止対策事業の事業効果等について詳細な調査分析を実施する。(4) 制度のあり方を検討する。					
実施状況	(1) 公害防止計画策定地域現況調査を31地域で実施 (2) 公害防止計画策定データベース更新を実施 (3) 公害防止計画実施状況等調査を1地域で実施 (4) 公害防止計画制度に関する検討会を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	9	4	6	32	
	執行額	7	2	4		
	執行率	78	50	67		
	総事業費(執行ベース)	7	2	4		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	公害防止計画策定地域現況調査及び公害防止計画策定データベース更新については、請負先から定期的に進捗状況の報告を受けることにより事業の進捗を確認している。 公害防止計画実施状況等調査については、事業を効率的に実施するため、公害防止計画の進行管理を行っている都道府県に委託して実施しており、事業終了時に提出される精算報告書を審査することにより事業の実施状況及び支出の状況を確認している。				
	見直しの 余地	全ての公害防止計画の計画期間が平成22年度末までとなり、全地域で公害防止計画実施状況等調査を行うため、平成22年度の予算額が大きくなっている。現在、公害防止計画制度のあり方を検討しているところであり、制度の見直しを踏まえ、事業の効率的な実施に努める。				
予算 チーム 監視 の・効 見率						
補 記						

(平成21年度実施状況)

(1) 公害防止計画策定地域現況調査及び公害防止計画策定データベース更新

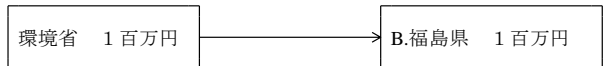
【一般競争入札・請負】



公害防止計画策定地域現況調査
公害防止計画策定データベース更新

(2) 公害防止計画実施状況等調査

【随意契約・委託】



公害防止計画実施状況等調査作成
(いわき地域)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)リハルタス・コンサルティング			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	現況調査、データベース更新	3			
計		3	計		0
B.福島県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
需用費	印刷費、消耗品費	0.5			
旅費	現地調査	0.1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0